飛騨卓球連盟

卓球競技大会開催時の感染防止策について

① 参加者が遵守すべき事項

- (1)大会前7日間以内に以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。 ☆新型コロナウイルス感染症と診断されている場合。
 - ☆新型コロナウイルス感染症と診断された方との濃厚接触がある場合。
 - ☆平熱を超える発熱(おおむね37度5分以上)がある場合。
 - ☆風邪の症状(咳、のどの痛み、頭痛、腹痛、下痢など)がある場合。
 - ☆倦怠感 (だるさ・体が重い・疲れやすいなど)、呼吸困難 (息苦しさなど) がある場合。
 - ☆嗅覚や味覚の異常がある場合。
- (2)マスクの持参をお願いします。

卓球を行っていない時や会話をする際にはマスクの着用を推奨します。 マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となりました。 しかし、感染拡大防止対策として、マスクの着用が効果的である場面、例えば三つ の密(密閉・密集・密接)などでは、マスクの着用を推奨します。

- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。 (マイタオルの持参をお願いします。)
- (4) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- (5) 大会終了後2日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

② 試合等を行う際の留意点

【競技中】

- (1) タオルの共用はしない。
- (2) 卓球台の上で手を拭かない。
- (3) シューズの裏を手で拭かない。
- (4) 握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。

【飲 食】

- (5) 飲料は自分専用のものを飲み、回し飲みはしない。
- (6)水分補給や食事中は、お互い間隔をとり、向かい合っての食事は避けること。